

今日の給食は、さばの味噌煮、小松菜のおひたし、春雨のすまし汁、ごはん、牛乳でした。子供の頃は、圧倒的に「肉食系」だったのですが、大人になるにつれ、大の魚好きになりました。もちろん今でもお肉は大好きなのですが…。特に、かつてはあまり好まなかった「煮魚」が好きになりました。そういえば、野菜の煮物も好きになったな。だんだんと味にも「優しさ」を求めるようになるのでしょうか？本日の「さばの味噌煮」もいいですねえ。柔らかくて、臭みもなく、骨がほとんどないので食べやすい！給食の「さば味噌」は、なかなかの絶品なんです。味噌のたっぷりついたさばを箸でとり、ご飯にちょんちょんと付けて、お好みの「味噌感」にしてさばを食べます。その後、ちょっと味噌の付いたご飯を頬張る…もう最高ですね。それにしても「味噌」って偉大な調味料ですね。「さば味噌」の醍醐味は、実はさばと出会った「味噌自体」を味わうことだったりして…。「おやしギャグ」はギャグ自体を楽しむというより、ギャグの後の「空気感」を楽しむという本質(?)に気づいた時のような「悟り感」を得ました(違うか?)。ちなみに、「味噌×チーズ」もなかなか「おつ」です。

